

北区

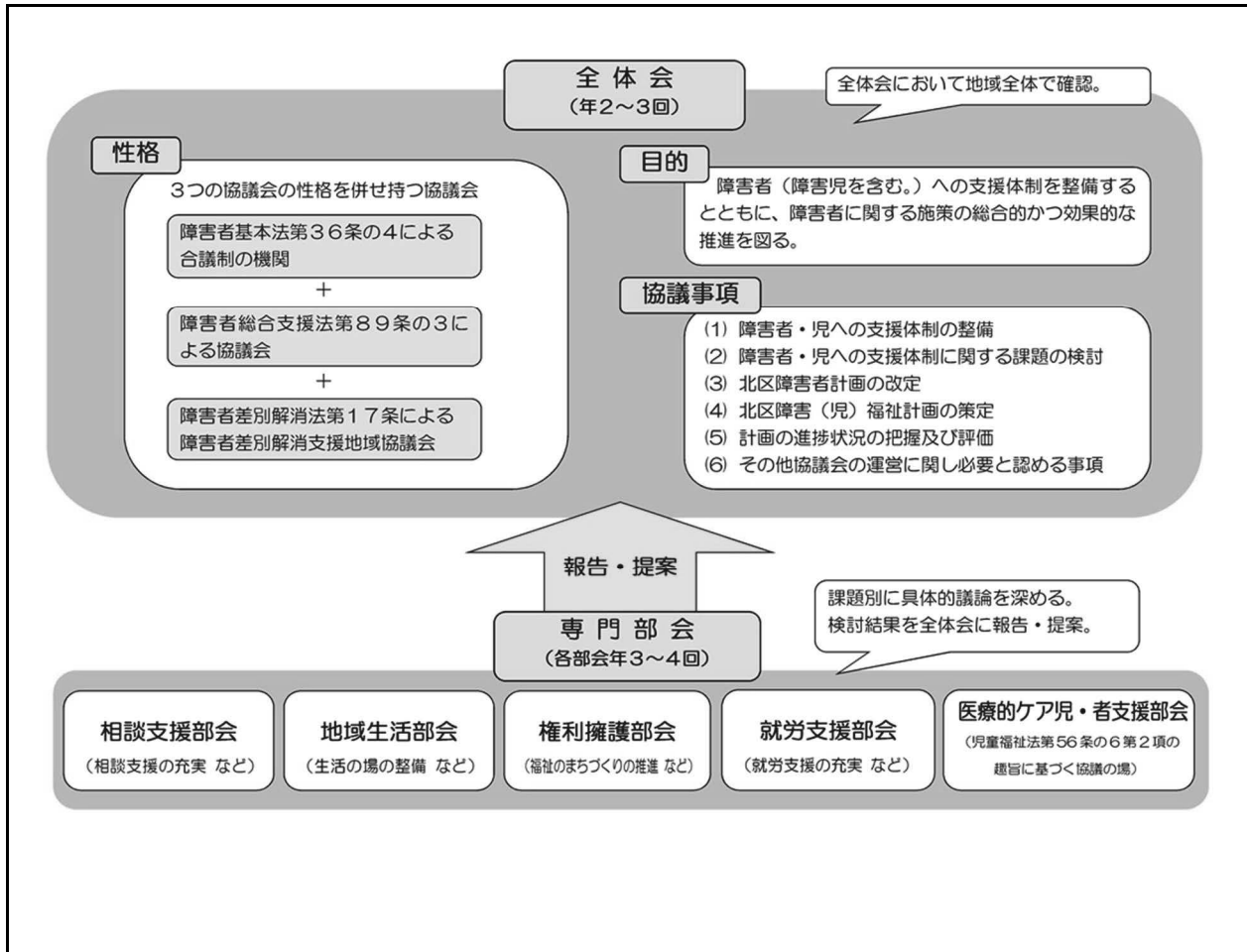
【名称】 東京都北区自立支援協議会

【ホームページURL】 <https://www.city.kita.tokyo.jp/s-fukushi/kenko/shogai/shisaku/jiritsushienkyougikai/main.html>

【設置年月】 平成21年3月

【運営方法】 直営

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
0	3	8	7	16	12

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
整備中	令和5年度	面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	29 (5)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	2	9 (0)
地域生活部会	3	10 (2)
権利擁護部会	1	11 (2)
就労支援部会	2	11 (1)
医療的ケア児・者支援部会	1	14 (0)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

（１）委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	2	医療関係者	2	保健所	0
教育関係機関	2	雇用関係機関	2	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	11	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	2
障害福祉サービス等事業者	0	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	1	行政職員(区市町村)	3
行政職員(都)	0	その他	2		
合計	29				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	川村 匡由	武蔵野大学名誉教授	学識経験者	
2		吉田 光爾	東洋大学教授	学識経験者	
3		井上 良子	NPO法人ピアネット北	障害当事者・家族・関係団体	
4		田中 淳子	北区肢体不自由児者父母の会	障害当事者・家族・関係団体	
5		大八木 剛	北区聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
6		遠藤 吉博	北区視覚障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
7		小宮 榮次	北区手をつなぐ親愛の会	障害当事者・家族・関係団体	
8		中嶋 郷子	社会福祉法人つみき	障害当事者・家族・関係団体	
9		吉田 耕一	NPO法人北区精神障害者を守る家族会飛鳥会	障害当事者・家族・関係団体	
10		古場 亜希	NPO法人わくわくかん	障害当事者・家族・関係団体	
11		久島 由季菜	就労・生活支援センター 飛鳥晴山苑	相談支援事業者	
12		横手 美幸	北区障害者地域活動支援室	相談支援事業者	
13		小川 孝	北区町会自治会連合会	地域住民	
14		石井 清貴	北区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	
15	副会長	小田 政利	地域住民代表	障害当事者・家族・関係団体	
16		田中 佐季	地域住民代表	障害当事者・家族・関係団体	
17		橋爪 英章	地域住民代表	障害当事者・家族・関係団体	
18		須賀田 元彦	北区医師会	医療関係者	
19		平原 優美	北区訪問看護ステーション連絡協議会	医療関係者	
20		松井 裕	都立王子特別支援学校	教育関係機関	
21		渡邊 涼	都立北特別支援学校	教育関係機関	
22		建部 功一	王子公共職業安定所	雇用関係機関	
23		小島 靖子	就労支援センター北	雇用関係機関	
24		花見 たかし	健康福祉委員会委員長	その他	区議会
25		山崎 たい子	健康福祉委員会副委員長	その他	区議会
26		飯野 加代子	北区社会福祉協議会	社会福祉協議会	
27		峯崎 優二	健康福祉部長	行政職員(区市町村)	
28		飯窪 英一	健康福祉課長	行政職員(区市町村)	
29		加藤 富男	障害者福祉センター所長	行政職員(区市町村)	

(2) 活動内容

次の事項を協議する。(1) 障害者・児への支援体制の整備、(2) 障害者・児への支援体制に関する課題の検討、(3) 北区障害者計画の改定、(4) 北区障害(児)福祉計画の策定、(5) 計画の進捗状況の把握及び評価、(6) その他協議会の運営に関し必要と認める事項

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

部会名 種別	相談支援部会	地域生活部会	権利擁護部会	就労支援部会	医療的ケア 児・者支援部 会
学識経験者	0	0	0	0	1
医療関係者	0	0	0	0	2
保健所	0	0	0	0	1
教育関係機関	0	0	0	1	1
雇用関係機関	0	0	0	5	0
企業	0	0	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	1	4	5	1	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0	0	0
相談支援事業者	3	0	0	0	0
障害福祉サービス等事業者	0	1	0	2	2
社会福祉協議会	0	0	1	0	0
法曹関係者	0	0	0	0	0
民生委員・児童委員	0	1	0	0	0
地域住民	0	0	0	0	0
行政職員(区市町村)	5	4	5	2	6
行政職員(都)	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0
計	9	10	11	11	14

(2) 活動内容

部会名	活動内容
相談支援部会	北区障害者計画【基本目標1】に関する課題等の検討を行う。 (1) 相談支援の充実 (2) 障害者福祉サービスの充実と質の向上 (3) 保健・医療サービスの充実 (4) 障害のある子どもの療育・保育・教育の充実
地域生活部会	北区障害者計画【基本目標2】に関する課題等の検討を行う。 (1) 多様な生活の場の整備 (2) 安全・安心な暮らしの確保 (3) 文化芸術・スポーツ・余暇活動の推進
権利擁護部会	北区障害者計画【基本目標3】に関する課題等の検討を行う。 (1) 福祉のまちづくりの推進 (2) 地域交流の促進と差別解消及び権利擁護の推進
就労支援部会	北区障害者計画【基本目標2】に関する課題等の検討を行う。 (1) 障害のある人の就労の拡大
医療的ケア児・者支援部会	以下について、検討を行う。(1) 医療的ケア児・者支援のための関係機関相互の連絡調整及び情報共有 (2) 医療的ケア児・者支援のための地域の課題や対応策 (3) その他医療的ケア児・者支援に必要な事項

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること

基幹相談支援センターの設置に向けた検討（整備方針、事業内容等）、既存の相談支援体制の現状と課題の整理、基幹相談支援センターの整備後のイメージ

② 就労支援に関すること

障害者の一般就労・雇用促進を図るために実施している「就労支援フェア」の開催可否について、コロナ禍における働く障害者の不安解消について

③ 地域移行・地域定着支援に関すること

精神障害者の地域移行支援に関する課題及び対応策の検討、地域移行・地域定着の促進の取組（精神科病院等への働きかけ）について

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場のあり方の検討

⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

区有地を活用した重度障害者グループホームの整備

⑨ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

地域生活支援拠点等の整備に向けた検討（整備方針、拠点等の5つの機能と求められる役割、整備手法等）

⑩ 障害福祉計画等に関すること

北区障害者計画、第5期北区障害福祉計画・第1期北区障害児福祉計画に関する進捗状況の把握及び評価、計画改定における基本的視点（基本理念・基本目標・施策展開）、障害者実態・意向調査（アンケート調査）及びパブリックコメントの実施結果、計画案等についての検討

⑬ その他（情報バリアフリーに関すること）

障害の特性に応じた意思疎通の手段、コミュニケーション支援シートの作成、言語聴覚士による講義

⑬ その他（医療的ケアに関すること）

医療的ケア児・者の支援に関する課題と今後の取組の検討、医療的ケア児等コーディネーターの配置に向けた検討、当事者家族から医療的ケア児の現状や課題についての紹介

2 地域協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

障害福祉施策の推進において必要な事項の関係機関相互の連絡調整の役割

⑤ 地域課題の整理

障害福祉に関する地域の課題を調査、審議する役割

⑥ 課題解決に向けての検討

障害者・児への支援体制に関する課題を検討する役割

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障害者計画の改定、障害福祉計画・障害児福祉計画の策定、計画の進捗状況の把握及び評価等を行う役割

⑧ 社会資源の開発及び改善

障害者・児への支援体を整備する役割

⑩ 権利擁護・虐待防止

障害を理由とする差別を解消するための取組を行う役割

3-1 地域協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

① アンケート、ヒアリング等

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

既存の委託相談支援体制の枠組みを活かした効果的・継続的な支援を推進することを基本として、必要な整理を行った上で、専門的知識や豊富な相談実績を有する民間事業者に基幹相談支援センターの業務を委託し、障害児・者の地域生活を支える相談支援体制の充実を図ることとした。

② 社会資源の開発及び改善

地域生活支援拠点等の整備に向けて、グループホームや短期入所等地域の社会資源との協力の確保・連携を図り、段階的に区と複数の事業所・機関による面的な体制整備を開始した。令和5年度末までにすべての機能の実効性を担保し、協議会において拠点等の整備がなされたと合意されることを目指す。

③ 権利擁護・虐待防止

一般区民に対する障害理解の促進や障害者差別解消法等の趣旨の普及啓発が重要である。協議会及び専門部会において、障害者の差別解消や虐待防止に関する課題を整理し、障害理解及び障害特性に応じた意思疎通の支援に係る有効な実施方法等について検討を行った。

⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

「福祉人材の確保・定着」を障害者計画の新規事業に位置付け、基本となる福祉人材の処遇改善に向けて、国や東京都に要望を挙げていくことや、支援策について検討していく旨を協議した。今後、国、東京都及び関係機関との連携に努めるとともに、具体策の検討に努めていく。

⑥ 緊急・災害等対応

令和元年度の台風被害等を踏まえ、専門部会で災害対策を検討したところ、避難所の職員体制や意思疎通に支援が必要な方に対する情報提供等が課題としてあがった。地域生活部会では、福祉防災講演会に参加するとともに、災害時の情報保障等について検討を行っている。

⑦ 医療的ケア

「医療的ケア児・者支援部会」において、医療的ケアを要する18歳以上も対象として、分野を越えたネットワークづくりと地域課題の掘り起こしを行っている。令和2年度は、医療的ケア児等コーディネーターの配置に向けた検討を開始した。

⑩ 就労支援

就労支援部会では、「一般就労の推進」と「福祉的就労の充実」をテーマとして、障害者就労に関する現状や課題についての共有化を図り、今後取り組むべき対策や高齢化問題等を話し合っている。なお、令和2年度の就労支援フェアについては、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

⑪ 地域移行・地域定着支援

地域移行・地域定着の促進の取組として、令和3年度から精神科病院等への働きかけに関する業務を開始する。また、ReMHRAD（地域精神保健医療福祉資源分析データベース）等から精神科病院の入院者数の把握を行うとともに、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題の検討を行っている。

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

障害の重度化、多様化に対応し、障害者を地域で受け入れるための福祉人材を確保するためには、基本となる処遇改善及び財源の確保が必要であるため。

⑦ 医療的ケア

民間活力では整備が進まない医療的ケアを要する重症心身障害者の受入れについては、広域的な観点で施設整備に取り組む必要があるため。

4 地域協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

司会・進行者が当事者委員を含めて委員から幅広く意見を聴取するようにしている。また、聴覚障害の方に対して手話通訳者を配置するとともに、視覚障害の方に対してできる限り音声により資料の説明を行うよう配慮している。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸い上げられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

会議時間に限りがあるため、委員一人ひとりの意見を十分に聴くことが難しい。また、議題となる施策や制度の内容が複雑であり、特に当事者の委員は十分に内容を理解し、意見することが難しいと思われる。